

関係各位

薬 剤 部 長

医薬品情報第 4 号（令和 4 年度）

令和4年7月13日に開催された薬事委員会において、次の事項が承認されましたのでお知らせいたします。新規試用採用医薬品は1品目、新規採用医薬品は1品目、削除医薬品は1品目です。

[新規試用採用対象医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	レイボー錠 50mg	¥324.7/錠	ラスミジタンコハク酸塩	5-HT1F 受容体作動薬	不可	イーライリリー

[新規採用対象医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	ロナセンテープ20mg	¥258.1/枚	プロナンセリン	抗精神病薬	非該当	ゼリア新薬

[新規診療科限定採用医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	ケレンディア錠 10mg	¥149.1/錠	フィネノン	非ステロイド型選択的ミネラル コルチコイド受容体拮抗薬	不可	バイエル
2	ケレンディア錠 20mg	¥213.1/錠	フィネノン	非ステロイド型選択的ミネラル コルチコイド受容体拮抗薬	不可	バイエル

※腎臓・高血圧内科、糖尿病・脂質代謝内科限定の医薬品となります。

[新規患者限定採用医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	タブネオスカプセル 10mg	¥1,403.9/カプセル	アバコパン	選択的 C5a 受容体拮抗薬	不可	キッセイ

[新規院外登録医薬品]

No	薬品名	薬価	一般名	薬効	長期投与	会社名
1	アガルシダーゼベータBS点 滴静注 5mg「JCR」	¥76,824/瓶	アガルシダーゼ ベー タ(遺伝子組換え)	遺伝子組換えファブリー病治 療剤	非該当	JCR ファーマ
2	アガルシダーゼベータBS点 滴静注 35mg「JCR」	¥426,460/瓶	アガルシダーゼ ベー タ(遺伝子組換え)	遺伝子組換えファブリー病治 療剤	非該当	JCR ファーマ

[後発医薬品への切り替えについて]

No	成分名	切り替え後採用後発医薬品			旧採用医薬品	
		商品名	会社名	薬価	商品名	薬価
1	フェブキシスタット	フェブキシスタット錠 10mg 「DSEP」	第一三共 エスファ	¥7.60/錠	フェブリク錠 10mg	¥27.00/錠
2		フェブキシスタット錠 20mg 「DSEP」		¥13.90/錠	フェブリク錠 20mg	¥49.50/錠

☆削除対象医薬品について

No	薬品名	薬効	同効薬	理由
1	イオウ・カンフルローション「東豊」	皮膚軟化剤	-	処方実績が少ないため
2	KCL 補正液「1mEq/mL	補正用電解質液	KCL 注 20mEq キット「テルモ」	キット製剤の処方が主であるため
3	アスパラカリウム注 10mEq	K アスパルテート製剤	KCL 注 20mEq キット「テルモ」	キット製剤の処方が主であるため

* 上記、削除対象医薬品について異議がございましたら、令和 4 年 7 月 31 日までに薬剤部薬務(内線 40139)までご連絡下さい

☆削除医薬品について

No	薬品名	薬効	同効薬	理由
1	メサデルムクリーム 0.1%	外用副腎皮質ホルモン	メサデルム軟膏 0.1%	処方実績が少ないため

☆新規検査用試薬

検体処理液 SARS-COV-2&FLU

☆Drug Information News(363 号、2022.7 月号)

1. DRUG SAFETY UPDATE(No.309)
- 2.その他 重要な添付文書改訂情報

一般名/採用薬品	改訂箇所・内容						
モルヌピラビル /ラゲブリオカプセル	〔重大な副作用〕 追記 アナフィラキシー						
ニルマトレルビル・リトナビル /パキロビッドパック	〔重大な副作用〕 追記 アナフィラキシー						
コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン /コミナティ筋注、コミナティ筋 注 5～11 歳用	〔重要な基本的事項〕 追記 コロナウイルス修飾ウリジン RNA ワクチン (SARS-CoV-2) 接種後に、 ギラン・バレー症候群が報告されている。被接種者又はその保護者に対 しては、ギラン・バレー症候群が疑われる症状 (四肢遠位から始まる弛 緩性麻痺、腱反射の減弱ないし消失等) が認められた場合には直ちに医 師等に相談するよう、あらかじめ説明すること。						
メトロニダゾール(経口剤) /フラジール内服錠	〔重大な副作用〕 追記 (効能共通) QT 延長、心室頻拍 (Torsade de pointes を含む)						
メトロニダゾール (注射剤) /アネメトロ点滴静注液	〔重大な副作用〕 追記 QT 延長、心室頻拍 (Torsade de pointes を含む)						
デキストロメトルフアン臭化水 素酸塩水和物 /メジコン錠	〔禁忌〕 削除 MAO 阻害剤投与中の患者 〔併用禁忌〕 削除 <table border="1" data-bbox="542 1467 1268 1680"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MAO阻害剤</td> <td>臨床症状：セロトニン症候群 (痙 攣、ミオクローヌス、反射亢進、 発汗、異常高熱、昏睡等) があら われるとの報告がある。</td> <td>デキストロメトルフアンは中枢のセ ロトニン濃度を上昇させる。 MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害 し、セロトニンの濃度を上昇させ る。併用によりセロトニンの濃度が 更に高くなるおそれがある。</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	MAO阻害剤	臨床症状：セロトニン症候群 (痙 攣、ミオクローヌス、反射亢進、 発汗、異常高熱、昏睡等) があら われるとの報告がある。	デキストロメトルフアンは中枢のセ ロトニン濃度を上昇させる。 MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害 し、セロトニンの濃度を上昇させ る。併用によりセロトニンの濃度が 更に高くなるおそれがある。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
MAO阻害剤	臨床症状：セロトニン症候群 (痙 攣、ミオクローヌス、反射亢進、 発汗、異常高熱、昏睡等) があら われるとの報告がある。	デキストロメトルフアンは中枢のセ ロトニン濃度を上昇させる。 MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害 し、セロトニンの濃度を上昇させ る。併用によりセロトニンの濃度が 更に高くなるおそれがある。					

<p>デキストロメトルフアン臭化水 素酸塩水和物・クレ ゾールスルホン酸カリウム /メジコン配合シロップ</p>	<p>[禁忌] 削除 MAO 阻害剤投与中の患者 [併用禁忌] 削除</p> <table border="1" data-bbox="544 255 1270 470"> <thead> <tr> <th data-bbox="544 255 646 293">薬剤名等</th> <th data-bbox="646 255 943 293">臨床症状・措置方法</th> <th data-bbox="943 255 1270 293">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="544 293 646 470">MAO阻害剤</td> <td data-bbox="646 293 943 470">臨床症状：セロトニン症候群（痙攣、ミオクローヌス、反射亢進、発汗、異常高熱、昏睡等）があらわれるとの報告がある。</td> <td data-bbox="943 293 1270 470">デキストロメトルフアンは中枢のセロトニン濃度を上昇させる。MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害し、セロトニンの濃度を上昇させる。併用によりセロトニンの濃度が更に高くなるおそれがある。</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	MAO阻害剤	臨床症状：セロトニン症候群（痙攣、ミオクローヌス、反射亢進、発汗、異常高熱、昏睡等）があらわれるとの報告がある。	デキストロメトルフアンは中枢のセロトニン濃度を上昇させる。MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害し、セロトニンの濃度を上昇させる。併用によりセロトニンの濃度が更に高くなるおそれがある。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子					
MAO阻害剤	臨床症状：セロトニン症候群（痙攣、ミオクローヌス、反射亢進、発汗、異常高熱、昏睡等）があらわれるとの報告がある。	デキストロメトルフアンは中枢のセロトニン濃度を上昇させる。MAO阻害剤はセロトニンの代謝を阻害し、セロトニンの濃度を上昇させる。併用によりセロトニンの濃度が更に高くなるおそれがある。					
<p>エドキサバントシル酸塩水和物 /リクシアナ OD 錠</p>	<p>[警告] 一部改訂 本剤の投与により出血が発現し、重篤な出血の場合には、死亡に至るおそれがある。本剤の使用にあたっては、出血の危険性を考慮し、本剤投与の適否を慎重に判断すること。本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため、本剤投与中は、血液凝固に関する検査値のみならず、出血や貧血等の徴候を十分に観察すること、これらの徴候が認められた場合には、直ちに適切な処置を行うこと。 [重要な基本的注意] 追記 〈効能共通〉本剤投与中の患者で生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時に本剤の抗凝固作用の中和を必要とする場合には、中和剤であるアンデキサネットアルファ（遺伝子組換え）の電子化された添付文書を必ず参照し、「2.禁忌」「7.用法及び用量に関連する注意」「8.重要な基本的注意」「9.特定の背景を有する患者に関する注意」「11.副作用」等の使用上の注意の記載を確認すること。</p>						
<p>リバーロキサバン /イグザレルト OD 錠、イグザレルト細粒分包</p>	<p>[警告] 一部改訂 〈効能共通〉本剤の投与により出血が発現し、重篤な出血の場合には、死亡に至るおそれがある。本剤の使用にあたっては、出血の危険性を考慮し、本剤投与の適否を慎重に判断すること。本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されていないため、本剤投与中は、血液凝固に関する検査値のみならず、出血や貧血等の徴候を十分に観察すること。これらの徴候が認められた場合には、直ちに適切な処置を行うこと。 [重要な基本的注意] 追記 〈効能共通〉本剤投与中の患者で生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時に本剤の抗凝固作用の中和を必要とする場合には、中和剤であるアンデキサネットアルファ（遺伝子組換え）の添付文書を必ず参照し、禁忌、用法及び用量に関連する注意、重要な基本的注意、特定の背景を有する患者に関する注意、副作用等の使用上の注意の記載を確認すること。</p>						
<p>アスピリン・ボノプラザンファミル酸塩 /キャブピリン配合錠</p>	<p>[重大な副作用] 一部改訂 消化性潰瘍、小腸・大腸潰瘍：下血（メレナ）を伴う胃潰瘍・十二指腸潰瘍等の消化性潰瘍があらわれることがある。また、消化管出血、腸管穿孔、狭窄・閉塞を伴う小腸・大腸潰瘍があらわれることがある。</p>						

☆その他

①新規製剤医薬品

ゴージャーHIS-N 215mL、350mL

②医薬品の供給について

出荷状況	医薬品名	現状・理由	対応
出荷停止	クロルマジノン酢酸エステル錠 25mg「日医工」	製造遅延のため 2022 年 9 月に出荷を一時停止予定。	クロルマジノン酢酸エステル錠 25mg「タイヨー」への切替えまたは削除を検討。
	ナファモスタットメシル酸塩注射液 10mg50mg100mg「MEEK」	2022 年 7 月 27 日以降の出荷・販売停止予定。	代替医薬品としてフサン®10 および 50 があげられる。他の後発品への変更も検討中。
	フラビタン注射液 10mg	原料入手が困難であるため 2023 年 3 月に製造販売中止予定。	経過措置期間満了日は 2024 年 3 月 31 日予定。代替医薬品なし。削除の検討が必要。
	ボビドンヨードゲル 10%「明治」4g/90g	製造販売中止のため 2023 年 3 月に出荷終了予定。	包装規格の異なる代替品として、イソジengel 10%20g への切替えを検討。代替品として、イソジengel 10%90g への切替えを検討。
	ミルラクト細粒 50%	原材料の入手困難のため 2022 年 11 月に製造販売中止予定。	経過措置期間満了日は 2024 年 3 月 31 日予定。院外、患者限定医薬品として登録がある。代替医薬品もないため削除の検討が必要。
	ロサルヒド配合錠 LD「モチダ」	製造販売中止のため、2022 年 12 月に出荷終了予定。	削除の検討が必要。
出荷調整	ウルソデオキシコール酸錠 50 mg「テバ」	安定供給体制が整うまでの間、出荷調整が継続。	在庫の確保に努め、院内の安定供給に努める。
	クロピドグレル錠 25mg/75mg「SANIK」	安定供給体制が整うまでの間、出荷調整が継続。	在庫の確保に努め、院内の安定供給に努める。
	ノイロピタン配合錠	原料の入荷遅延が生じており通常よりも出荷量を抑えている。	在庫の確保に努め、院内の安定供給に努める。
	ビームゲン®注 0.5mL	限定出荷対応中、納品時期が遅延する可能性あり。	小児の定期接種には可能な限り 0.25mL 製剤を使用。

③薬事委員会の構成員変更

以上